

(一財)全国地域情報化推進協会 御中				報告日	2022年2月15日
				派遣決定番号	
<b>地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）</b>					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	宇和島市役所			代表者名	市長 岡原文彰
担当者部署	総務企画部			連絡先電話番号	0895-24-1111
担当者役職	課長補佐兼デジタル推進室長	担当者氏名	林 典之	連絡先E-mail	
住所	798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地				
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	藤井 靖史				
評価	大変よい				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<input type="checkbox"/> 当市の検討状況を踏まえた上で適切なアドバイスしていただいたこと。 <input type="checkbox"/> 電子地域通貨について、転々流通の重要性など導入ポイントをアドバイスしていただいたこと。 <input type="checkbox"/> 実例を挙げ、具体的な取り組みについて説明していただいたこと。				
アドバイザーへの要望事項	特にありません。				
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年2月14日	16時00分	17時10分		70
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			
4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可					
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可				
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			人数	
	職員			4人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	これまで各地で地域通貨が導入されてきたが、10年以上続いているものは全体の約15%との調査結果もある。導入自体は難しいものではないと認識しているが、どうすれば未永く使われ、地域活性化につなげることができるか、また、当市に適したデザインはどういったものか、適切な解を見いだせていない。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	電子地域通貨を具体的に検討するために必要となる、方向性やポイント、検討項目等の整理。				
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	電子地域通貨を導入する上でのポイント（目的、転々流通、法の規制等）について分かりやすくアドバイスしていただいた。また、実例を挙げ、具体的な取り組みについて説明していただいた。				
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	導入する上で必要なポイントが理解できたので、今後、具体的に検討を進めることができると考える。				
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。			<input type="radio"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容（具体的にご記入ください）	現時点では特になし。				
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。				
	支援の目的からアンケートの必要はないと判断したため。				

5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今後具体的に検討する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

